

来たれ、北大病院へ Desidents be ambitions!



北海道大学病院 医師臨床研修プログラム 2026

CONTENTS

病院情報·····	2	研修の特徴・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
ごあいさつ·····	3	専門研修(専攻医)へむけて/処遇・環境	10
プログラムの紹介・・・・・・	4	病院見学/採用試験・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1











病院情報

■病床数:938床 ■医師数:717名

■医師数・717名
■診療科:呼吸器内科 リウマチ・腎臓内科 糖尿病・内分泌内科 消化器内科 循環器内科 血液内科 腫瘍内科 消化器外科 川 心臓血管外科 呼吸器外科 整形外科 泌尿器科 麻酔科 形成外科 乳腺外科 救急科 脳神経内科 眼科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 皮膚科精神科神経科 脳神経外科 リハビリテーション科 産科 婦人科 小児科 放射線治療科 放射線診断科・核医学診療科 病理診断科 歯科

■当プログラム研修医在籍数:36名 1年目:21名 2年目:15名 うち北大病院で研修中:25名

(令和 6 年度)

来たれ、若人よ!

北海道大学病院は、「良質な医療を提供すると共に、優れた医療人を育成し、先進的な医療の開発と提供を通じて社会に貢献します」という理念を掲げています。また、4つの基本方針の一つとして、「人間性豊かで自律した医療人の育成」があります。ところで、研修医の皆さんが初期研修の2年間に期待することは何でしょうか。私(私の時代には初期研修制度はありませんでしたが)の場合は、早く一人前になりたい、少しでも多くの疾患を見たい、技術を磨きたいの一心でした。ほとんどの研修医は同様の思いで研修し、それを与えてくれることを期待しているのだと思います。この点に関して、北海道大学病院の研修システムは、毎年進化を繰り返しており、多様な研修医の希望に対応できる研修プログラムを提供しています。移植医療を含めた最先端の医療はもちろん、関連病院と連携してコモンディジーズも十分研修できます。

加えて、当院の特徴として、4つの基本方針の一つである「自律した医療人の育成」を実践しています。 医師には裁量権というものがあります。皆さんも初期研修を修了したあと(法的には研修医にも裁量権は ありますが)には、診療における裁量権をもつことになります。この裁量権というのは、本来自律した医師



病院長 **南須原 康行**

に与えられるものです。医師が勝手に診療方針を決めて良いということではありません。初期研修の2年間は、皆さんの長い医師人生において 最も重要な2年間になります。北海道大学病院では、指導医は皆さんの自律性を育てることを意識して指導します。

また、医療における重要なキーワードの一つはチーム医療です。医療は医師のみでできるものではありません。看護師はもちろんですが、薬剤師、検査技師、コーディネーターなど多くの職種がチームとして診療を行わなければなりません。北海道大学病院の初期研修では、多職種研修を多く取り入れており、医療人として早い時期からチーム医療の重要性を学ぶことができます。

そして、何といっても、この緑豊かな北海道大学キャンパスは、疲れた研修医の皆さんの心を癒してくれるはずです。これだけの優れた環境は 日本中をみても他にないと思います。医師としての貴重な2年間、北海道大学病院で研修してみませんか。

北の大地で未来の自分を切り拓け

~あなたの医師としての第一歩を確かなものに~

このたび、北海道大学病院臨床研修センター長を拝命いたしましたが、私は2017年から約4年間、北海道大学病院の臨床研修センターで教員として勤務し、多くの研修医の成長を間近で見守ってきました。その経験を活かし、今後は研修制度のさらなる充実と発展に尽力してまいります。

医師としての第一歩を確かなものにすることは、今後のキャリアを左右する極めて重要な要素です。研修医時代は、医学の知識を実践に移し、臨床能力を磨く貴重な時間です。この期間に培う診断力、判断力、チーム医療の経験は、将来どの分野に進んでも必ず役立ちます。環境に恵まれた研修の機会を得ることで、自信を持って患者と向き合える医師へと成長できます。だからこそ、早い段階で充実した指導と幅広い症例を経験できる場を選ぶことが、何よりも大切なのです。



臨床研修センター長 加藤 達哉

北海道大学病院は、豊かな自然に囲まれた広大なキャンパスに位置し、日本屈指の高度医療と大学病院ならではの最先端の研究を支える環境を誇ります。私たちは、次世代の医療を担う人材を育成するため、充実した指導体制と幅広い症例を提供し、総合的な臨床能力を養うことを目指しています。各診療科の専門医が密に連携し、指導医・先輩医師との距離が近いのも本院における研修の特徴です。研修医の先生一人ひとりが主体的に学び、挑戦できる環境が整っていると自負しています。

また、北海道という地域性を活かし、都市部だけでなく地方医療にも触れる機会が多いのも当院の研修プログラムの魅力の一つです。広域にわたる医療圏の中で、地域医療の重要性を実感しながら多様な経験を積むことができます。北海道の大自然の中で学び、仲間と切磋琢磨しながら自らの道を切り拓くことは、医師としての大きな成長につながるはずです。

「ここで学びたい」「ここで成長したい」と思ってもらえる研修環境を提供することが、私たちの使命です。全国の医学生の皆さん、ぜひ北海道 大学病院での研修を選び、共に未来の医療を築いていきましょう。皆さんとお会いできる日を楽しみにしています。

1 標準プログラム (定員31名)

標準プログラムでは、個々のニーズに合わせたコースを用意しています。 マッチング発表後に希望コースの調整を行います。

※定員変更の可能性があります。

エルムコース

2年間北大病院で研修するコースです。

地域医療研修のほかに、希望があれば他院での短期間の院外研修を組み込んで研修することもできます。 多くの研修医・指導医のいる環境で、将来の進路をじっくり考えることができます!

■ ローテーション一例

1年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
北	循環器		消化器外科 I	放射線診断科 •核医学診療科	リウマチ・腎臓内科	精神科神経科
北大病院	10月 11月		12月	1月	2月	3月
院	技	協力病院にて院外研修 救急診療科	多	リウマチ	産婦人科	
2年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
北	麻酔科	地域医	療研修	協力病院にて院外研修 消化器内科・呼吸器内科		
北大病院	10月	11月	12月	1月	2月	3月
院		協力病院に 整形外科	皮膚	育科		

エルムコースのおすすめポイントは?



たすきコース

1年目は協力病院で、2年目は北大病院で研修する毎年人気のコースです。

医師 1 年目に多くのcommon disease を経験したうえで、 2 年目の研修に入ることができる点でも人気です。 3 年目からの専門研修を見据えて、 2 年目に大学病院でじっくり研修できます。

■ ローテーション一例

1年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
協	内科	内科	外科	麻酔科	小児科	精神科神経科
協力病院	10月	11月	12月	1月	2月	3月
院	内科	内科	耳鼻咽喉科	産婦人科	救急科	救急科
2年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ᆚ	麻酔科	リウマチ・腎臓内科	リウマチ・腎臓内科	放射線診断科 • 核医学診療科	放射線診断科 • 核医学診療科	小児科
类	10月	11月	12月	1月	2月	3月
北大病院	鹿児島地均	或医療研修	感染制御部 医療·시以/1/以研究開発機構 臨床遺伝子診療部	病理診断科	病理診断科	病理診断科

たすきコースのおすすめポイントは?



1 年目で必修分野・項目を 終えられたので 2 年目からの ローテーションの自由度があがる! 大学病院は3次救急ですが 市中病院では1次救急で たくさんの症例を 経験できました!

1年目の 市中病院では 手技を多く 経験できました! 市中病院で common disease を経験でき 2 年目は 大学病院でアカデミックな 研修を積めた!

市中病院と大学病院の いいとこどりができる バランスの良さが魅力!

1年目から一般外来研修を経験 できたため2年目の地域研修は 1か月にできた。研修期間後半は 志望科に集中できた!



2 実践産婦小児プログラム(定員4名)

	北大病院または協力病院にて研修								
1 年 目	8	週		24週	4週	4週	12週		
		人科 :小児科		内科	内科			救急科	
2 年 目	4週	4週	4週	8週	8週 2			12週	
■■	小児科	児科 産婦人科 精神科 地域医療研修 自日		選択		産婦人科または小児科			

- ※実践産婦人科プログラムにおいては、産婦人科24週を選択必修する。
- ※実践小児科プログラムにおいては、小児科24週を選択必修する。

研修内容

	内科 24週	【呼吸器内科、糖尿病・内分泌内科、リウマチ・腎臓内科、消化器内科、 循環器内科、血液内科、腫瘍内科、脳神経内科】から選択
	救急 12週	【救急科12週】もしくは【救急科8週+麻酔科4週】
	外科 4週	【消化器外科 I 、消化器外科 II 、心臓血管外科、呼吸器外科、乳腺外科、 脳神経外科、泌尿器科】から選択
必修分野	産婦人科 4週	※産科(周産期)以外に婦人科(婦人科腫瘍・生殖)においても研修可能
(科名は当院準拠)	烷準拠) 小児科 4週	担当医師と相談のうえ(血液・腫瘍・免疫、循環器、内分泌、腎臓、神経、 新生児)から選択
	精神科 4週	精神科神経科
	4週 地域医療	たすきがけ研修、地域医療研修、院外研修で研修(大学病院では研修不可)
		2年目に研修(一般外来研修の経験日数により1~3か月間)
自由選択	自由選択	整形外科 形成外科 眼科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 皮膚科 リハビリテーション科 放射線治療科 放射線診断科/核医学診療科 病理診断科 臨床遺伝子診療部 感染制御部 医療・ヘルスサイエンス研究開発機構

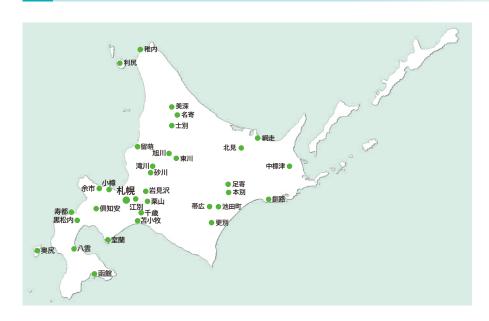






大学病院ならではの 豊富な診療科で より広く・より深く 学べます!

豊富な協力病院



当院の協力病院は全道に広がっており、

どちらのコースでも豊富な 選択肢から研修先を選ぶこ とができます。

※令和7年2月時点での情報です。

詳細はお問い合わせください。

△:令和7年度受入れ枠なし

地域	病院名	たすき がけ	院外	地域 医療	地 域	病院名	たすき がけ	院外	地域 医療
	市立札幌病院	0	0			市立函館病院	0		
	JA北海道厚生連 札幌厚生病院	0				独立行政法人国立病院機構 函館病院	0		
	独立行政法人地域医療機能推進機構 札幌北辰病院	Δ	0		渡島	社会福祉法人函館厚生院 函館五稜郭病院	0		
	医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	0	0		1110	社会福祉法人函館厚生院 函館中央病院	0		
	医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院	0				八雲総合病院			0
	KKR札幌医療センター	0	0		檜山	奥尻町国民健康保険病院			0
	社会医療法人北楡会 札幌北楡病院	0	0			市立旭川病院	0	0	
石	NTT東日本札幌病院	\triangle	0			JA北海道厚生連 旭川厚生病院	0		
狩	独立行政法人地域医療機能推進機構 北海道病院	0			上	日本赤十字社旭川赤十字病院	0		
	社会医療法人母恋 天使病院	\triangle]]]	名寄市立総合病院	0		
	国家公務員共済組合連合会 斗南病院	0				国民健康保険東川町立診療所			0
	市立千歳市民病院	0	0			士別市立病院			0
	江別市立病院	0				JA北海道厚生連 美深厚生病院			0
	医療法人大地 札幌真駒内病院			\triangle	留萌	留萌市立病院			0
	医療法人北海道家庭医療学センター栄町ファミリークリニック			0	宗	市立稚内病院	0		0
	医療法人北海道家庭医療学センター向陽台ファミリークリニック			0	谷	利尻島国保中央病院			0
	あさひ町南大通りクリニック			0	オホー	日本赤十字社北見赤十字病院	0		
	岩見沢市立総合病院	0			シ	JA北海道厚生連 網走厚生病院	0		
空	滝川市立病院	0				JA北海道厚生連 帯広厚生病院	0	0	
知	砂川市立病院	0	0			社会福祉法人北海道社会事業協会 帯広病院	0	0	
	日本赤十字社栗山赤十字病院			0		公益財団法人北海道医療団 帯広第一病院	0		
	社会福祉法人北海道社会事業協会 小樽病院	0			+	更別村国民健康保険診療所			0
	小樽市立病院	\triangle			勝	本別町国民健康保険病院			0
後	JA北海道厚生連倶知安厚生病院			0		十勝いけだ地域医療センター			0
志	社会福祉法人北海道社会事業協会余市病院			0		医療法人徳洲会帯広徳洲会病院			0
	黒松内町国保くろまつないブナの森診療所			0		足寄国民健康保険病院			0
	寿都町立寿都診療所			0		独立行政法人労働者健康安全機構 釧路ろうさい病院	0		
	医療法人 王子総合病院	0	0		釧路	市立釧路総合病院	0		
胆	苫小牧市立病院	0			ΤЦ	日本赤十字社釧路赤十字病院	0		
振	社会医療法人 製鉄記念室蘭病院	\triangle	0		根 室	町立中標津病院			0
	社会医療法人母恋 日鋼記念病院	0							

鹿児島地域医療研修

2016年度プログラムから、鹿児島大学との連携事業により、鹿児島県内の病院で地域医療研修ができるようになりました。鹿児島本土で1か月、離島で1か月の研修は、研修医時代の忘れられない時間となります。





協力施設一覧

	No	病院名
	1	社会医療法人卓翔会卓翔会記念病院
	2	小林市立病院
本	3	出水郡医師会広域医療センター
土	4	サザン・リージョン病院
	5	曽於医師会立病院
	6	枕崎市立病院
	7	大島郡医師会病院
	8	公立種子島病院
離	9	種子島医療センター
島	10	種子島産婦人科医院
五	11	宮上病院
	12	奄美中央病院
	13	薩摩川内市下甑手打診療所

鹿児島地域医療研修を終えた研修医の声 (研修医アンケートより)

北海道との医療の違いについて 患者さんに近い視点から学べた

> 南九州に特有の疾患を診ることが 出来たのもよい経験となった

他の地域(道外)の研修医と協力して 研修を進められたことが非常に良かった

積極的に後輩にすすめたい



国際的医療人育成プログラム

国際化に適応し能力を発揮できる医療人の育成は、当院が果たすべき重要なミッションの1つととらえ、2018年度より設置されたプログラムです。 医療英語のロールプレイから海外医療機関の見学まで、国際的な環境の中で経験値を高める機会を提供しています。



採用試験時に申請:エルムコースで採用(定員:若干名)

Practice for Medical Interview (Role Play) 90分×10回

1

希望に応じて 院外研修 臨床研修の オプションとして実施

HOP!

北大病院でのトレーニング

Resident English Communication Club



協力病院での 実践演習

ニセコ地区などで 地域医療研修



JUMP!!!

海外医療機関の 見学





CLARCプログラム

CLARC (Clinic And Research Combination) プログラムは、臨床研修2年目に大学院に入学し、臨床研修と大学院での学習を並行して行えるプログラムです。あくまでも臨床研修を主体とし、平日の17時以降に大学院の講義・研究指導を受けます。



CLARCプログラム(病理学専攻)の研修医に聞いてみました!

Q:CLARCプログラムを選択しようと思ったのはいつ頃ですか?

A:大学院進学を決めた5年生の頃です。

Q:実際のスケジュールは?かなりハードですか?

A:週に1回程度の対面講義のほか、研修終了後にオンデマンドの 講義を受講します。夜の講義はしんどく感じる時もありますが、 無茶な感じはしないです。ただ、レポートが集中する時期は 大変でした。研修(勤務)と講義が重なった時は、休暇申請が必要です。

Q:CLARCプログラムを選択してどんなことを感じていますか?

A:純粋な研究期間が1年減ってしまう・・という考え方もあると思いますが、 病理志望としては良い選択肢になったと思います!

A:臨床研究、基礎研究をそれぞれのご専門の先生からの講義を受けることができ、 大学院2年目から本格化する研究につながる魅力的なプログラムだと思います!





専門研修(専攻医)へむけて

2018年度から新専門医制度が開始されました。当院では各分野の専門研修プログラムを用意しています。 エルムコース、たすきコース、いずれも2年目に大学病院での研修となりますので、サポート体制も万全です。 多くの研修医が「専門研修を見据えて、2年目に大学病院で研修してよかった!|と口にしています。

新専門医制度

サブスペシャルティ領域

23 領 域

- ・消化器病専門医
- ・循環器専門医
- ・呼吸器専門医
- ・血液専門医
- 内分泌代謝科専門医
- ・糖尿病専門医
- · 腎臓専門医
- ・肝臓専門医

- ・アレルギー専門医
- ・感染症専門医
- ・老年病専門医
- ・神経内科専門医
- ・消化器外科専門医 ・呼吸器外科専門医
- ・心臓血管外科専門医
- ・小児外科専門医

- ・リウマチ専門医
- ・消化器内視鏡専門医
- ・がん薬物療法専門医
- ・乳腺専門医
- · 内分泌外科専門医
- ·放射線治療専門医
- ·放射線診断専門医

基本領域

18領域

- ・内科専門医
- ・小児科専門医
- ・皮膚科専門医
- ・精神科専門医
- ・外科専門医
- ・整形外科専門医
- ・産婦人科専門医
- ・眼科専門医
- ・耳鼻咽喉科専門医
- ・泌尿器科専門医
- ・脳神経外科専門医
- ・放射線科専門医
- ・麻酔科専門医
- ・病理専門医
- ・救急科専門医
- ・形成外科専門医
- ・リハビリテーション科専門医
- ・臨床検査専門医(現在、募集停止)

処遇•環境

■ 処遇

令和4年度より 賞与・各種手当支給!

	身分	契約職員(臨床研修医)
	エルム1年目 たすき2年目	約34万円/月 賞与50万円/年 ※各種手当含む
給与	エルム2年目	約34万円/月 賞与70万円/年 ※各種手当含む ※1年目から北海道大学病院で継続雇用の場合
	各種手当	通勤手当・退職手当・住居手当・超過勤務手当・ 寒冷地手当・夜間業務手当・研修医手当あり・ 学会発表時の出張費サポート (支給要件を満たす場合)
	勤務時間	月曜日〜金曜日 8:30〜17:00(休憩45分) ※一部、変形労働時間制あり
年	次有給休暇	10日/年
年	末年始休暇	12月29日~1月3日
特別休暇		あり(リフレッシュ休暇、忌引休暇、結婚休暇等)
	社会保険	健康保険/厚生年金/ 労災保険/雇用保険加入
	その他	自動車通勤不可 アルバイト診療禁止

■ 研修環境

研修医控え室	個人用デスク・個人用メールボックス・wi-fi完備・共用パソコン・複合プリンター・電子カルテ端末・アメニティ(冷蔵庫・電子レンジ)・談話スペース
シミュレーター	トレーニングコーナー
トレーニング	開放日あり(数回/月)
電子コンテンツ	「DynaMed」 「今日の臨床サポート」 「ProceduresConsult」 「UpToDate」
院内施設	個人用ロッカー・仮眠室 食堂利用可
保育施設	大学構内にあり
病後児保育室	病院内にあり
宿舎	単身用/男女入居可 (定員8名) 単身用/女性専用 (定員15名)
	シミュレーター トレーニング電子コンテンツ院内施設 保育施設 病後児保育室

病院見学

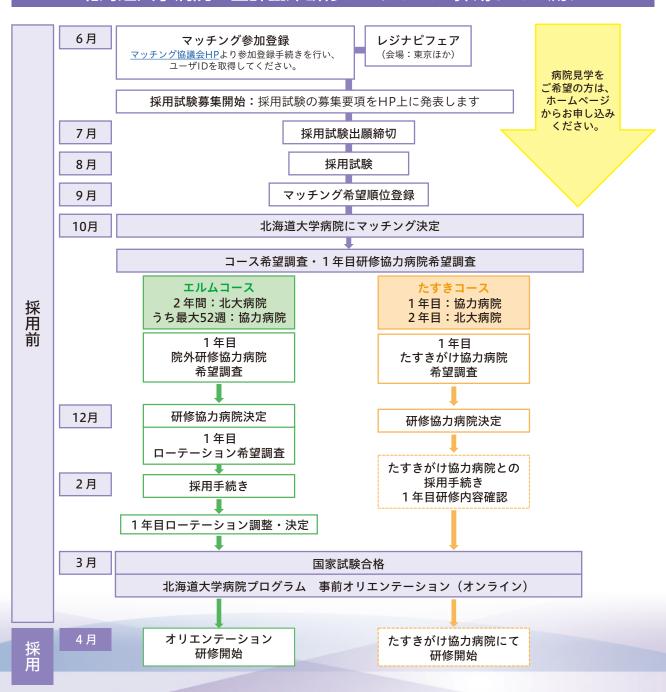
随時見学を受け付けています。ぜひ一度、当院へお越しください。 ホームページをご確認のうえ、お申し込みください。

採用試験

※下記情報は予定です。最新情報・詳細はホームページをご確認ください。

日時	令和7年 8月17日(日)	
応募方法	ホームページから申請書・事前調査票をダウンロードし、要項に 従ってご応募ください 応募書類は「簡易書留」または「レターパック」でお送りください	
試験内容	Web形式での面接試験を実施します 詳しくはホームページをご確認ください ※別日程の受験を希望する方は応募の際にご連絡ください	

北海道大学病院 医師臨床研修プログラム 採用までの流れ



Access



地下鉄南北線「北12条駅」より徒歩6分 JR「札幌駅」より徒歩15分



北海道大学病院

臨床研修センター

Clinical Training Center

〒060-0848 札幌市北区北 14 条西 5 丁目 Tel.011-706-7045/7050 Fax.011-706-7051 Mail.sotsugo@med.hokudai.ac.jp https://clinical-training-center.huhp.hokudai.ac.jp/







 \sim HP \sim

インスタグラム フェイスブック